



おかげさまで85周年。
感謝とともに。未来とともに。

IWATE BANK NEWS LETTER



平成29年12月26日

株式会社 岩手銀行

㈱マルサ嵯峨商店へのエグジットファイナンス実施について

株式会社岩手銀行（代表取締役頭取：田口幸雄）は、株式会社マルサ嵯峨商店（代表取締役：嵯峨政嘉）に対し、株式会社日本政策金融公庫、株式会社東北銀行、および岩手県信用保証協会と協調して、岩手産業復興機構（以下、産業復興機構）が震災被災後の事業再建支援のために買い取った債権の一括返済に必要な資金を融資しました。

なお、本件協調融資の組成にあたっては、日本政策金融公庫との連携事業の一つである、「連携復興エグジットスキーム」を組み入れております（第二号案件）。

当社は、久慈市において、岩手産サケの水産加工業、岩手産鮮魚の卸・小売業を営んでいましたが、東日本大震災により主要工場である第一工場と第二工場が全壊、在庫も流失し、事業継続に支障を来たす状況となりました。

当社は、当行を含む市中金融機関の融資やグループ補助金により、平成23年7月に事業再開し、平成23年12月には第二工場を建替えることができましたが、サケの不漁や原発関連の風評被害が響き事業の継続が危ぶまれました。この状況に対し、平成25年9月に岩手県産業復興相談センターと当行が計画策定を支援し、産業復興機構が債権買取支援を行うとともに、岩手元気いっぱいファンド（当行および株式会社日本政策投資銀行との協調ファンド）を軸とした新規融資対応により、安定した事業の継続が可能となりました。

今回、当社は、事業再開後の企業努力等により早期再建を実現したことから、自己資金と金融機関からの資金調達により、産業復興機構の買取債権を一括返済することとしました。当行は、当社の業績のみならず、久慈市、普代村にとっての復興のシンボルとしての位置づけや、地方創生における貢献度などを勘案し、支援金融機関等と協調して必要資金を融資しました。

岩手銀行



おかげさまで85周年。
感謝とともに。未来とともに。

IWATE BANK NEWS LETTER



当行は、引き続き、公的支援機関および政府系・民間金融機関等の関係機関と連携しながら、地域の復興・成長を支援してまいります。

【本件エグジットファイナンスにおいて活用した支援スキーム】

➤ **連携復興エグジットスキーム**

当行と株式会社日本政策金融公庫（以下、日本公庫）との連携による協調融資スキーム。復興支援、創業・起業家支援、新事業展開並びに農商工連携支援等を目的とした業務連携事業の一環として創設したスキームであり、本件においては日本公庫の資本性ローンと当行融資制度を組み合わせた支援を行った。

➤ **民間金融機関による協調融資**

当行、東北銀行との連携による長期および短期貸出金による協調融資を行った。なお、当行融資の一部は、岩手県信用保証協会の中小企業東日本大震災復興資金保証制度を活用した。

【当社概要】

企 業 名	株式会社 マルサ嵯峨商店
代 表 者	代表取締役 嵯峨政嘉
本社所在地	岩手県下閉伊郡普代村第 13 地割字普代 142-7
創 業	昭和 56 年 4 月
業 種	水産加工業
従 業 員 数	37 名

【お問い合わせ】

岩手銀行復興再生支援チーム：山内
電話：019-624-8620

以 上

